本部青年部 大渡海 第二十二停泊所

発行日:2024年12月27日(金) 発行責任者:山口明日波 編集責任者:武井 直人



【青年部秋闘学習会】

妥結結果はいかに!賃金が上がったから OK ではない!?

24賃金確定闘争を終えて、青年部の仲間と共に妥結結果や今後の課題について学習!

#東京清掃労働組合 #青年部 #秋闘学習会 #24賃金確定闘争 #団結 #要求実現



青年部大渡海 c h

登録者3861人

≪概要≫

12月18日に清掃会館にて秋闘学習会が開催され、会場がいっぱいになるほど多くの支部から仲間が参加してくれました!当日は、基本組織より渡辺書記長を講師に迎え『2024賃金確定闘争の妥結内容と今後の課題について』というテーマで講演受け、私たちの賃金が決まる仕組みや勧告の取り扱いと人事制度の説明、今後の様々な課題について細かく説明がありました。最後には、青年部にも取り組めることについても話があり、組織全体で取り組んでいくことの重要性を改めて認識できたと思います!また、質疑応答では、参加者3名から「過去に下げられたことはあるのか」「昇給や人事制度に関わる採用年齢に引き上げは実現するのか」などの質問が上がり、疑問点を講師に確認しました。

賃金闘争は妥結して終わりではありません!皆さん様々な取り組みを通じ、引き続き私たちの実態を訴え、より良い賃金・処遇を勝ち取りましょう!!

当日の様子

参加者の感想

本部青年部

参加者

交渉力を強化していくために多くのことを学習することが必要だと思いました。そのためにも、今後、様々な活動に参加して学びを増やしたいと思います!

全てを理解するのは難しかったが、自分のことだと思いながら聞けました。来 年は支部の先輩に少し話を聞いた上で参加したいと思います。

参加者

将来に向けて賃金10%UPを目標に取り組みます!

参加者

年齢給や昇任資格基準は早くにでも改善し、若手がもっと希望を持てる仕組み にしていくべきだと感じました。

そのために自分自身ももっと学習会に積極的に参加して学びたいです!

諸先輩方がどんどん勇退していく中で、これからは自分達若い世代が当局と交 渉していかなければいけないことを知りました。今のうちから、多くのことを 学ぶとともに仲間の輪を広げていきたいです。

参加者

参加者

一人ひとり行動し、団結していくことがこの先の未来に繋がる重要なことだ と感じました。

今日、学んだことを今後の活動に活かしたいと思います。そして、民間の動 向もこれから注視しながら生活します!



【生命と権利を守る青年部総決起集会】

年末年始の繁忙期を迎えるにあたり、青年部全体で安全作業に向けた意思統一!!

各地連、品川支部より気持ちのこもった決意表明!

そして…組織部長はじめての団結がんばろう 🖔



青年部大渡海 c h

登録者3861人

当日の様子

≪概要≫

青年部が通年行動として行っている『生命と権利』を守る青年部総決起集会が12月21日に清掃会館にて開催されました。過去の凄惨な死亡事故を基に始まった取り組みですが、今現在も繁忙期前に青年部で結集し、安全作業に向け意思統一を図っています!そして、今年も各地連、支部から職場の実態や安全作業を貫徹するための決意表明を頂きました。参加した仲間からは「過去の話を聞き、作業の行い方を見直したいと思った」「決意表明を聞いて、改めて自分も怪我などに気をつけたいと感じた」「安全作業の重要性を再認識した」といった声があり『労働力は売っても生命までは売らない』ことを参加者全体で確認できました。

今年のステッカーも地連役員と協力して作成し、初の丸型を採用してみました。皆さんポスターと合わせてしっかり貼付して、年末年始を元気に乗り越えましょう!!

参加者 17支部33名 来賓1名 執行部6名 計40名

決意表明

本部青年部



第一地連 港支部 長尾さん

先日、新潟で清掃車の事故がありました。凄惨な事故をなくすためにも、安全作業を遵守し自らの生命を守っていくことが必要です。第一地連では、保護具の完全着用を徹底し、収集中における周囲の確認強化に務めます。焦りなどからくる無理な走り作業を控え、公務災害を防止します。

そして、本集会の学びを職場に持ち帰り仲間に共有していき、作業員・運転手一丸 となって年末年始を乗り越えていきます!

第二地連 台東支部 中村さん

未だに保護具をしっかり付けられていない仲間が散見されています。何か起きた時も守ってくれるのが保護具であり、安全作業で業務を終えることが住民サービスに繋がります。また、観光客や近年では電動キックボードなどイレギュラーな動きをする人も増えてきます。私たち第二地連では、今年「出庫前 互いに保護具の確認を。徹底しよう いつまでも。」をテーマに独自でポスターを作成し、青年部で共有しながら先頭に立って声を掛け合います!



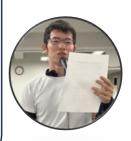


第三地連 世田谷支部 金田さん

合理化による仕事量の増加でゆとりのある作業とはいえない状況があり、過去には減 車を受けた年に死亡事故を起こしてしまったこともあります。また、感染症禍で面と 向かってコミュニケーションを取ることが希薄になった気がします。第三地連では、 役員で情報共有を図りながら、仲間の心負担を減らせる場を作る努力を常に考えてい きます。次は自分に降り掛かってくるかもしれないという危機感を持ち、安全作業の 強化をしていきます!

第四地連 板橋東支部 田中さん

一部の支部では先輩がごみ出しに行き、後から若手が収集していくような作業をしていることを耳にします。このような作業では、事故など未然に防ぐことはできません。また、ビラ貼付業務を現場で並行して行っている支部もいくつかあり注意力の散漫を引き起こしています。このような安全作業からかけ離れた作業をしていて、良いのでしょうか。今後、長きに渡り働いていく青年部が先頭に立って声を上げ、「安心・安全に働ける職場」を構築していきます!





第五地連 葛飾支部 平野さん

清掃職場は他の職場に比べても死傷事故は高い水準にあります。また、当局の安全 軽視は明確であり、安全対策費は低減され「生命と権利」が蝕まれています。 第五地連では、労働災害一層に向けて「たたかいなくして安全なし 安全なくして 労働なし」を合言葉に『安全第一』で取り組みを進めていきます!

品川支部 大久保さん

支部青年部会で今以上に厳しい作業にしない、安全作業をしていくために話し合いました。その中であがったのが保護具の完全着用、現場待ちをしてのごみ出しをしないことでした。

品川支部では数年前に5台減車といった経験をしていることからも、同じことを繰り返さないために作業の在り方や考え方を変えていく必要があります。青年部だけでは難しいこともあると思うので、基本組織と協力しながら進め、安全作業の徹底を目指します!





本部青年部 official

改めまして、今年度から情宣部長を務める武井です。1年間よろしくお願い します!!

当日は多くの参加ありがとうございました。

そして、代表して決意表明をしてくれた6名の方もありがとうございました。

これから、繁忙期を迎えますが、初めて年末年始作業を行う仲間もいると思います。イレギュラーなことが多く発生するのが繁忙期だと思います。日頃から心がけている安全作業を積極的に青年部から発信して、また元気な姿で来年皆さんとお会いできるのを楽しみにしています!! 今年のラストも共に頑張りましょう!



本部青年部 official

左の画像は『生命と権利』を守る青年部総決起集会を取り組む 起源ともなった過去の凄惨な事故の記事を書いた当時の『せい そう労働者』です。QR コードにも入れてあるので一読してみ てください。